

- 農業用の紙ネットは、生分解性があり、きゅうりなどの作物栽培において、化繊ネットの代替資材として、化石資源由来のプラスチックの使用低減に寄与。また、収穫後のつるとネットの分別を不要とし、土中へのすき込みを可能とすることで、省力化にも貢献。
- 本資材の普及拡大を目指し、生産設備の強化、販売体制の構築、認知度の向上に取り組む。

【主な事業内容】

農業用紙ネットの普及拡大により、環境負荷低減に寄与するため、

- ・ 生産能力の強化のため、紙ネット製造に係る専用機械を整備（2024年1月導入予定）
- ・ 販売担当者を増員するとともに、EC管理体制を強化
- ・ 展示会への参加や新聞広告等のメディアを活用したPR活動の実施による認知度向上に取り組む

【主たる事業所の所在地】

岡山県瀬戸内市

【計画の実施期間】

令和5年11月 ～ 令和10年8月

栽培の様子



土中での生分解実験

